



株式会社VISELINK

FUKURO NO ONGAESHI PROJECT

袋の恩返し。

捨てるを、価値に変える循環へ。

CIRCULAR RECYCLING / ESG SOLUTION

企業のためのCO₂削減・コスト最適化・IR価値向上を一気通貫で。



VISELINK Inc.

EST. 2017

CHAPTER 01

01

私たちの想い — なぜ、いま挑戦するのか

CHAPTER 02

02

サービスの全体像 — 袋の恩返しという循環

CHAPTER 03

03

数値で証明する効果 — CO₂削減と可視化

CHAPTER 04

04

導入の枠組みと実績 — 3層モデルと事例



未来を変えるのは、 今を生きる私たち。

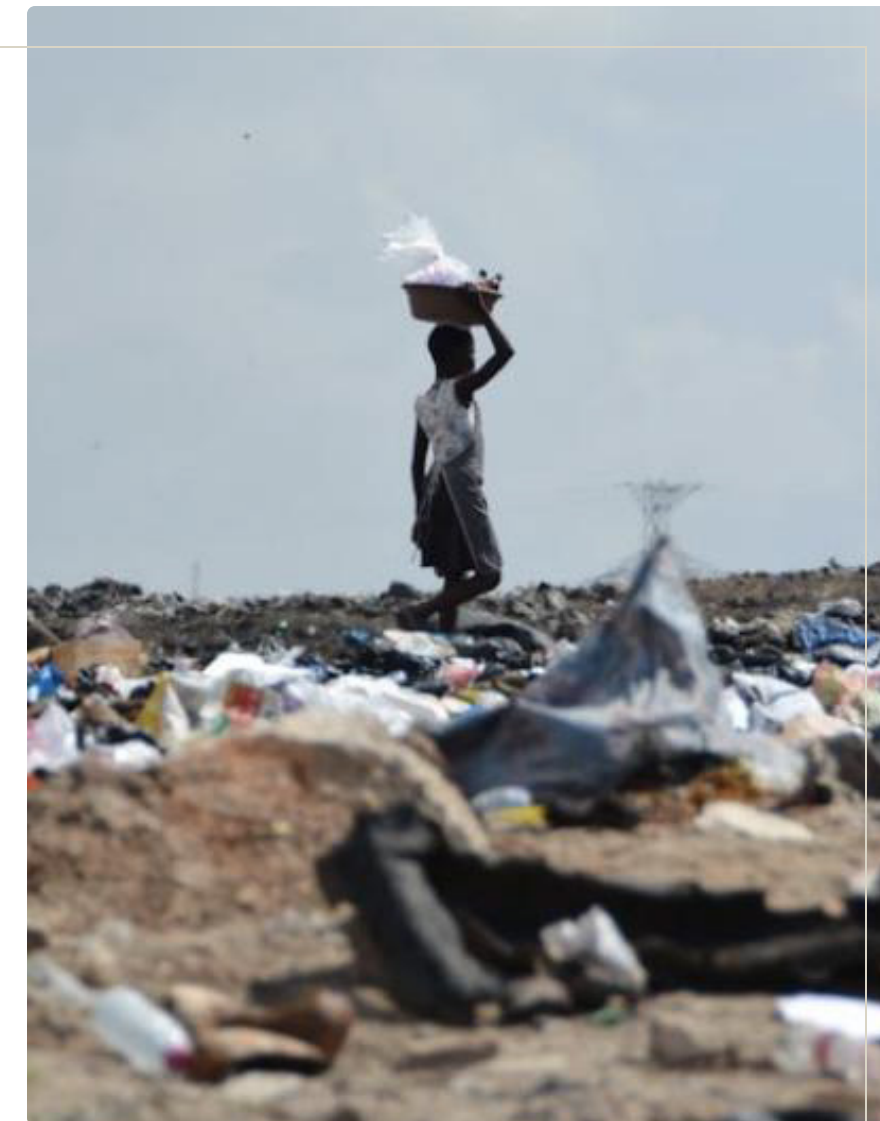
ゴミ問題の解決は「手段」であって「目的」ではありません。

私たちが本当にしたいのは、未来を変えること。

次の世代の子どもたちに、誇れる地球を残すこと。

—— その想いを、現場発の環境アクションとして形にしました。

宮下 直幹 / 株式会社VISELINK 代表取締役社長



きっかけは、目の前の現実でした。



SCENE 01 / VIETNAM

ベトナム ミンカイ村で見た景色

世界の片隅で起きている、廃プラスチック問題の現実。
その厳しさが、行動の出発点になりました。



SCENE 02 / KAWAGUCHI

川口市での廃プラ問題

地元・川口市でゴミが捨てられなくなった問題。
日本の現場でも、危機は確かに進行していました。

参考 | 産経新聞 | [川口のトルコ国籍解体工の男逮捕 解体ごみ木くずや廃プラ2・3トン、山林に不法投棄容疑](#)

URGENCY

いま動かなければ、 間に合わない。

遠い問題ではなく、
私たちの日常の延長線にある危機。
—— そう確信した瞬間に、
事業は動き出しました。

ゴミ問題の解決は「手段」、 未来を変えることが「目的」です。

01

次世代への 貢献

今があるのは過去があったから。
未来をつくるのは、今を生きる私たち。
子どもたちに誇れる地球を残したい。

02

地球環境への 使命

ゴミを減らすだけでなく、
ライフサイクル全体のCO₂を削減する。
これが私たちの使命です。

03

みんなで 参加できる仕組み

誰でも・いつでも・どこでも。
特別なことを求めず、日常の延長で
環境貢献ができるモデルへ。

環境対応は、もはや「選択」ではなく「前提」。

ESG・SDGsの実行が企業価値を左右する時代。原油価格の高騰で資材コストも不安定化——コスト削減と環境配慮を両立させる施策が、いま大手企業に求められています。

PAIN POINTS

既存の環境施策が抱えがちな3つの壁

WALL 01

「形式的なSDGs」

ロゴを並べるだけのレポート。
事業や数値に踏み込まず、
ステークホルダーに刺さらない。

WALL 02

「現場の手間増」

分別ルールやオペレーション変更で
現場の負担が増え、
結局形骸化してしまう。

WALL 03

「コスト増のジレンマ」

環境配慮型素材は高コスト。
経営層への説明が難しく、
導入判断が止まる。

→ 私たちは「現場負担ゼロ」「数値で見える」「コスト削減と両立」の3つを同時に解きます。

袋の恩返しとは。

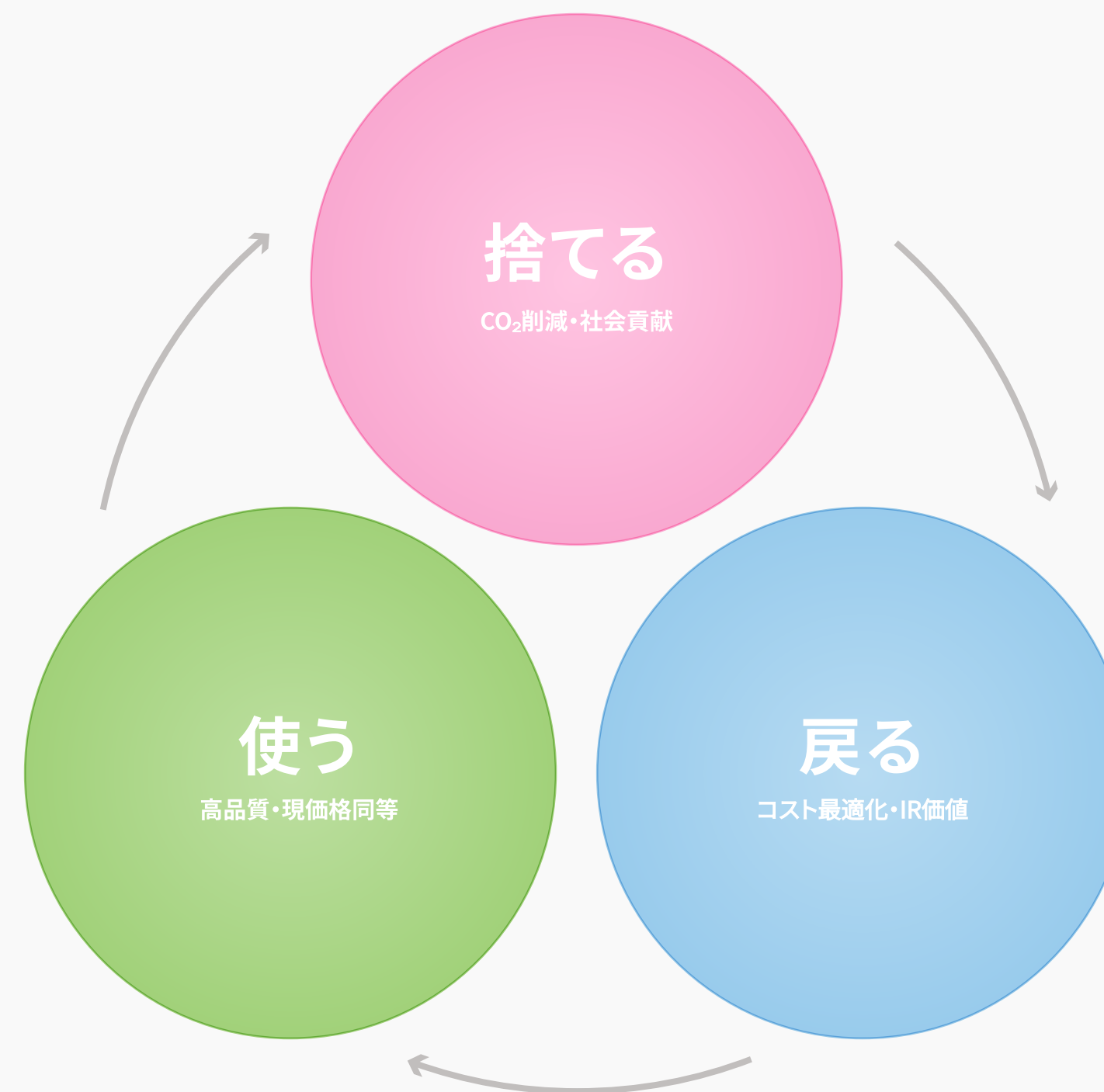
お客様から排出される廃プラスチックを回収し、再生原料99%の「再生資源エコ袋」として恩返しする。捨てるを、価値に変える循環ソリューションです。

KEY CONCEPT

企業のプラスチックを、企業に還す循環。

CIRCULAR MODEL

袋がたどる、新しい循環。



捨てる → 戻る → 使う ——— これまで、お金をかけて捨てていたものに新たな価値が。

3ステップでまわる、企業発の循環モデル。

STEP 01

廃プラを回収

店舗・物流拠点から排出される
ポリエチレン・ポリプロピレンを
効率的に集荷します。

※その他プラ製品もご相談可能



STEP 02

再生原料に加工

国内の提携工場にて、
高品質な再生ペレット(原料)へ加工。
再生原料使用率99%を実現する
独自の品質管理体制で対応。



STEP 03

ゴミ袋として還元

再生されたゴミ袋を、元の事業所へ
「恩返し」として納品。
お客様自身のプラスチックが、
お客様自身に戻る循環が完成します。

この袋は、あなたのお店から生まれました。—— 顧客に語れる、ストーリーのある循環。

主に買取りしているプラスチック。

ポリエチレン(PE)・ポリプロピレン(PP)を中心に、その他のプラ製品も柔軟に対応可能です。



01 PPバンド

☒プラスチックの種類

PP (ポリプロピレン)



02 ストレッチフィルム

☒プラスチックの種類

PE (ポリエチレン) ※正式にはLLDPE(直鎖状低密度ポリエチレン)

FLEXIBLE / 上記以外のプラスチック製品についても対応可能です。お気軽にご相談ください。

国内提携工場で進める、4段階の確かなものづくり。

廃プラスチックの分別から、伸縮性のある高品質再生資源エコ袋までを一貫管理。



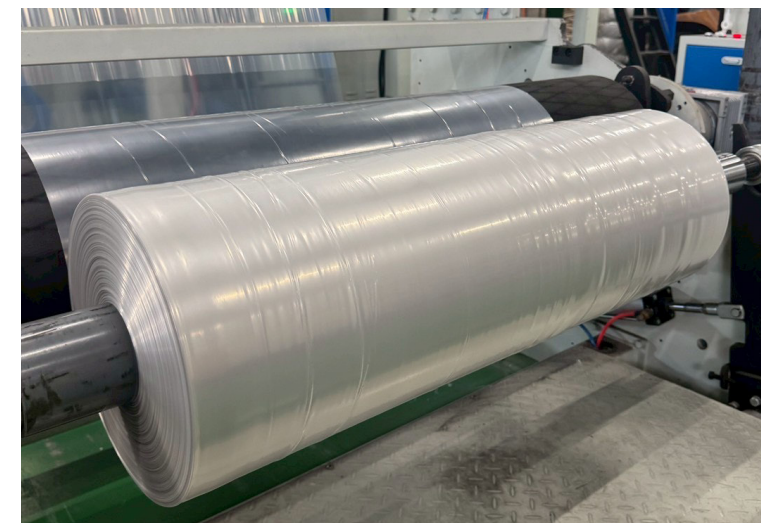
1 投入・粉碎

投入前の PE フィルムを分別。コンベアから粉碎機へ送り、廃プラスチック（ストレッチフィルム、緩衝材など）を粉碎（クラッシュ）します。



2 溶解・ペレット化

熱をかけて溶かし、冷却後にカッティングして再生ペレットへ加工。エクストルーダー機により、均一な原料へ仕上げます。



3 ブレンド・成形

再生ペレットをブレンドし、インフレーション機へ投入。袋の形状になる前の筒状フィルム（原反ロール）を作成します。



4 製袋・商品化

原反ロールを製袋機にセットし、圧着とカットを実施。最終製品としての「再生資源エコ袋」が完成、商品化されます。

QUALITY / 再生原料使用率99%、伸縮性があり破れにくく、日常使いに耐える高品質。新しくプラスチックを作らず、CO₂削減につながります。

再生資源エコ袋1箱あたりのCO₂削減効果。

PE焼却時CO₂排出量(3.14kg/kg) × 再生原料使用率(99%) × 袋重量 で算出。環境省・公的係数に準拠した数値根拠。

SIZE

45L / 500枚入

1箱あたりCO₂削減量

46.6 kg

1枚あたり 93.26g / 重量 30g

SIZE

70L / 300枚入

1箱あたりCO₂削減量

37.3 kg

1枚あたり 124.34g / 重量 40g

SIZE

90L / 200枚入

1箱あたりCO₂削減量

32.3 kg

1枚あたり 161.64g / 重量 52g

SIZE / MAX

120L / 200枚入

1箱あたりCO₂削減量

41.0 kg

1枚あたり 205.16g / 重量 66g

※ 基準値: PE(ストレッチフィルム)焼却における1kgあたりのCO₂排出量 = 3.14kg / 再生資源エコ袋の再生原料使用率 = 99%

※ 製造時のCO₂(0.14kg/kg)を加味した「ライフサイクル全体」での削減効果として算出可能。詳細は別紙ご提供可能です。

導入企業の使用量に応じて、店舗別・エリア別に削減量を月次レポートで可視化します。

IR・サステナビリティレポートへそのまま記載可能。

実績ダッシュボードで、削減効果を「経営の言葉」に翻訳。

REPORT SCOPE

月次レポートに含まれる項目

01 店舗別・エリア別 CO₂削減量
本部・店舗別の数値を1日単位まで分解。社内KPIへの組込みが可能です。

02 回収量・再生原料リサイクル比率
どれだけのプラスチックが循環したかを数値化。GRI/SASB項目に対応。

03 IR・サステナビリティレポート用 数値
「形式的なSDGs」ではなく、数値で語れる環境施策へ。

04 CSR/ESGストーリー素材
HP・SNS・店頭POPで使える素材化。顧客への共感喚起へ活用。

ESG DASHBOARD / 2026.03

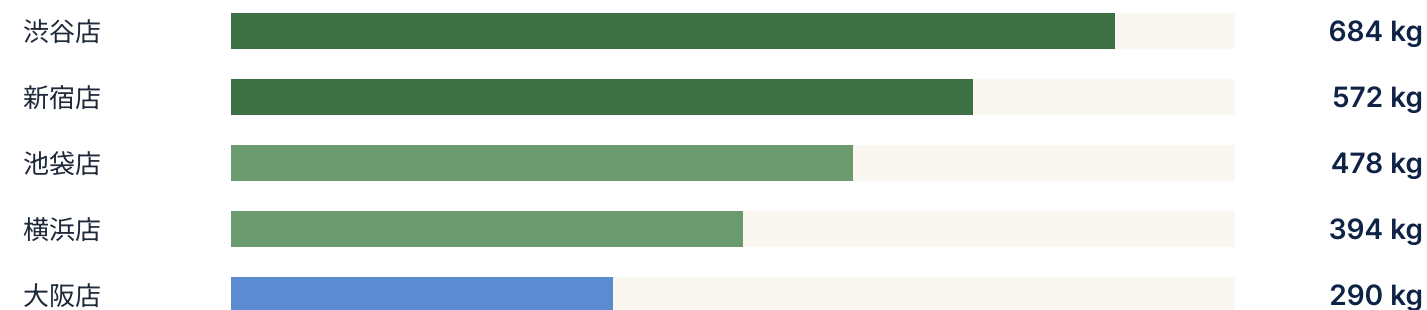
月間CO₂削減量

2,418 kg
▲ 前月比 +12.4%

再生原料リサイクル率

99 %
基準値クリア

店舗別 CO₂削減量 (上位5店舗)



※ レポート画面はイメージです。実装時は貴社運用に合わせカスタマイズ。

物販で終わらせない、ESG伴走型の3層構造。

お返しする袋の価格を抑え、現場の抵抗感をゼロに。利益は他レイヤーで成立させるモデルです。

LEVEL 03 / CONSULTING

ESG・IR コンサルティング

IR項目設計／投資家向け

レポート作成支援

LEVEL 02 / PRODUCT & LOGISTICS

再生ゴミ袋 物販・回収オペレーション

現価格同等で提供／

枚数・機能に応じて柔軟設計

LEVEL 01 / SUBSCRIPTION (BASE)

月額：CO₂ダッシュボード・実績可視化

店舗別CO₂／実績ダッシュボード／

社内KPI化のSaaS提供

PRICING STRATEGY

3層モデルで実現すること

- ・初期費用を最小化(導入ハードルを下げる)
- ・月額：店舗数・機能で柔軟設計
- ・物販：現価格同等(現場に追加負担なし)

VALUE FOR ENTERPRISE

本部・経営層が受け取る価値

- ・CO₂・リサイクル比率をIR報告に直接接続
- ・廃棄コスト最適化 × 安定供給のワンストップ
- ・海外影響を受けにくい国内循環でコスト安定化

企業価値を、3つの軸で押し上げる。

MERIT 01

ESG/SDGsの 企業価値向上

▶ 再生原料99%

数値で示せる環境負荷低減。

▶ IR/CSRLレポート対応

投資家・ステークホルダーへの
説得力ある開示資料を提供。

▶ ストーリーで語る施策

「お店のプラがお店に戻る」
共感を生む取り組みへ。

MERIT 02

コスト削減と 収益安定化

▶ ゴミ袋は現価格同等

環境対応で値上げを求めない
「現実的な選択肢」。

▶ 国内循環で原油影響を回避

長期契約でコストを安定化。
調達リスクの分散にも貢献。

▶ 廃棄コストの最適化

廃プラを「コスト」から
「資源」に変える事業構造へ。

MERIT 03

社会的使命と ブランド共感

▶ 次世代への貢献

企業姿勢を「使命」として
顧客・社員に伝えられる。

▶ 現場発のリアルな物語

代表が現地で見てきた現実。
飾らない説得力。

▶ 共感を呼ぶ採用ブランディング

「働きたい会社」への進化。
社員エンゲージメント向上。

ESG価値 × コスト最適化 × 社会的使命 —— 3つを同時に解決できる、唯一の循環ソリューション。

大手企業から地域企業まで、幅広い取引実績。

業種を超えて評価いただいている、廃プラ循環の実装力。

CLIENT 01

株式会社ニトリ

家具・インテリア小売
物流拠点からの廃プラ循環

CLIENT 02

株式会社東ハト

菓子製造・販売
工場由来プラの再生原料化

CLIENT 03

株式会社西友

スーパーマーケット
店舗単位の循環モデル運用

CLIENT 04

NTTグループ

情報通信
サプライチェーンでの導入検討

PRIMARY TARGET

特に相性が良い業種・領域

外食チェーン

食品スーパー

ドラッグストア

物流・配送センター

製造業(工場)

FCビジネス本部

情報通信・オフィス

多店舗化・FCビジネスを展開する本部とは、特に高い親和性。CO₂削減量・リサイクル比率を「店舗別」「エリア別」に算出可能なため、内部統制とIR報告の両立を実現します。

導入に「壁」を作らない、廃棄コスト「ゼロ」のCSR活動。

お客様の状況に合わせて、提供形態を柔軟に調整します。



PROMISE 01

廃プラがなくても大丈夫

会社からプラスチックが出なくても問題ありません。
もし廃棄費用がかかっているなら、
0円になる可能性もあります。
ぜひ一度、現状を確認させてください。



PROMISE 02

ゴミ袋購入のみでも大歓迎

回収せず、ゴミ袋の購入だけでも喜んで対応いたします。
価格は購入枚数で変動しますが、
普段お使いのゴミ袋とほぼ変わらない価格帯です。



PROMISE 03

高品質なリサイクル製品

新しくプラスチックを作らないことがCO₂削減につながります。
伸縮性があり破れにくく、日常使いに支障ありません。
品質は妥協しません。

—— まずは現状ヒアリングから。導入可否を含め、貴社に最適な形をご提案します。

NEXT STEP

私たちと、一步を踏み出しませんか。

捨てるを、価値に。 未来を、いまから。

まずは現状ヒアリング・カウンセリングから。御社の廃プラ量・店舗構造に応じた、最適な循環モデルをご提案します。



株式会社VISELINK

VISELINK Inc. / EST. 2017

代表取締役社長 宮下 直幹

設立:2017年4月14日

CONTACT

お問い合わせ

TEL 04-2951-7555

FAX 04-2951-7556

OFFICES

営業所

埼玉営業所

〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢4丁目19-1

宮城営業所

〒984-0015 宮城県仙台市若林区卸町2丁目2

パックス第一ビル203号室

